

アメリカン・ドリーム・ファンド

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 1/6
2011年12月30日現在

【ファンドの特色】

- 主として高い成長が見込まれる米国小型成長株へ投資します。(主として米国小型成長株マザーファンドを通じて投資します。)
- 20~30銘柄程度への集中投資とし、中長期的な収益の獲得をめざします。
- 外貨建て資産について、為替ヘッジは原則として行いません。
- 当ファンドは、米国小型成長株マザーファンドを親投資信託とするファミリーファンド方式で運用します。
- マザーファンドの米国株式(ADR等を含みます)等の運用指図に関する権限を、RSインベストメンツ(アールエス・インベストメント・マネジメント・シーオー・エルエルシー)に委託します。

【基準価額・純資産総額】

	2011/12/30	2011/11/30	前月比
基準価額	7,001円	6,914円	87円
純資産総額	21億円	21億円	0.1億円

* 基準価額は1万口当たりとなっています。

【ファンドの騰落率(課税前分配金再投資)】

ファンド	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
アメリカン・ドリーム・ファンド	1.26%	6.00%	-15.35%	-2.82%	59.77%	-29.99%

- * 騰落率を算出する基準価額は、信託報酬控除後、課税前分配金再投資基準価額です。
- * 上記騰落率は、実際の投資家利回りとは異なります。
- * 「課税前分配金再投資基準価額」とは、基準価額に各収益分配金(課税前)を、その分配が行われる日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、当社が公表している基準価額とは異なります。
- * 騰落率は各月末営業日で計算しています。(各月末が休業日の場合は前営業日の値で計算しています。)

【分配金実績(1万口当たり、課税前)】

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	合計
0円	0円	0円	0円	—	0円

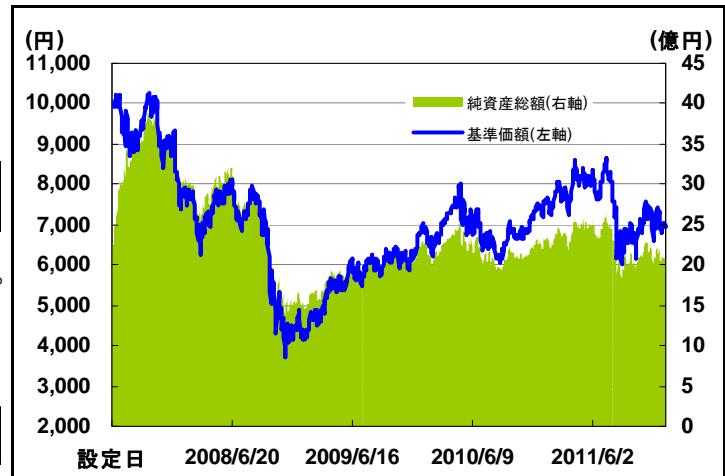
- * 分配金は過去の実績であり、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
- * 分配金は一定の分配金額をお約束するものではなく、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

【運用資産構成比率】

米国小型成長株マザーファンド	99.0%
コール・ローン等、その他	1.0%
合計	100.0%

- * 運用資産構成比率は純資産総額に対する評価額の割合で、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。
- * 四捨五入の関係上合計が100%にならない場合もあります。

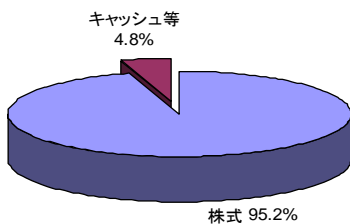
【基準価額・純資産総額の推移】



- * 基準価額は、信託報酬控除後、信託財産留保額控除前、課税前です。
- * 当ファンドの信託報酬率は、純資産総額に対して年率2.4675%(税込み)です。
- * 上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。

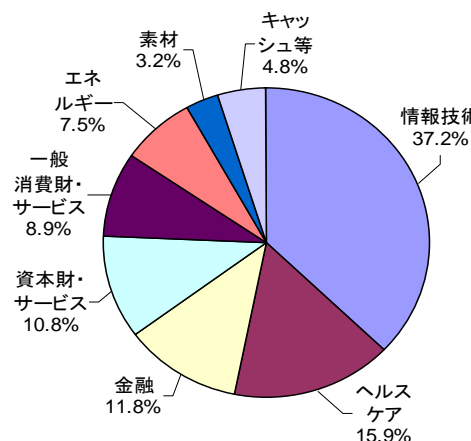
【マザーファンドの組入状況】

【運用資産構成比率】



- * 運用資産構成比率はマザーファンドである米国小型成長株マザーファンドの純資産総額をもとに算出した比率です。
- * 四捨五入の関係上合計が100%にならない場合もあります。

【業種別構成比率】



組入銘柄数

30

- * 業種別構成比率はマザーファンドである米国小型成長株マザーファンドの純資産総額をもとに算出した比率です。
- * 左記の業種は、MSCI/S&P GICSの業種区分に基づいています。
- * ※ MSCI/S&P GICSとは、スタンダード&プアーズとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(Global Industry Classification Standard=GICS)のことです。
- * 四捨五入の関係上合計が100%にならない場合もあります。

当資料は、新生インベストメント・マネジメント株式会社が作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。ファンドは、値動きのある資産(また、外貨建て資産の場合、この他に為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資信託をご購入される受益者のみなさまに帰属します。取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目録見書)をお渡ししますので必ず内容をご理解の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また元本や利回りの保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合は、証券会社と異なり、投資者保護基金の補償の対象ではありません。投資信託のお申込み時には購入時手数料、ならびに運用期間中は運用管理費用(信託報酬)等がかかります。

アメリカン・ドリーム・ファンド

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 2/6
2011年12月30日現在

以下のコメントは、アメリカン・ドリーム・ファンドのマザーファンドである米国小型成長株マザーファンドの米国株式等の運用指図を行っているRSインベストメンツのコメントをもとにして作成したものです。また、下記の見通しは当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更される場合がありますのでご注意ください。

【市場概況】

当ファンドの基準価額算出に対応する12月の米国株式市場は上昇しました。11月末に日米欧の中央銀行が米ドル資金供給で協調するとの発表があり、欧州債務問題への政策期待から急騰しました。しかし、月央には、格付け機関が欧州諸国の国債格下げを検討と報じられ、これまでに提示された政策効果を疑問視する見方が広がり値を下げました。しかし、米国経済そのものについて、住宅着工件数が19ヶ月振りの高水準となるなど、複数の景気指標が堅調に推移したことから楽観的な意見が台頭し、月末にかけ株式市場は再び値上がりしました。

最終的に、前月末比(現地11月29日～12月29日)でS&P500指数は5.68%の上昇、ナスダック総合指数は3.90%の上昇、ラッセル2000グロース指数は5.97%の上昇となりました。ソフトウェア世界大手のオラクルが市場予想を下回る決算を発表したことで、テクノロジー企業が売られ、ナスダック総合指数が他指数をアンダーパフォームしています。年間(現地2010年12月29日～2011年12月29日)では、S&P500指数は0.26%の上昇、ナスダック総合指数は1.99%の下落、ラッセル2000グロース指数は3.95%の下落となりました。欧州債務問題の深刻化などから投資家のリスク回避姿勢が強まり、特にディフェンシブ・セクターの大型株へ資金をシフトする動きが出た結果、ラッセル2000グロース指数が他指数をアンダーパフォームしています。

米ドル円レートは、2011年11月末の1米ドル78円13銭から2011年12月末には77円74銭となり、39銭の円高・米ドル安となりました。

【ファンド概況】

マザーファンドは30銘柄に投資し、株式組入比率は95.2%となりました。業種別では、情報技術セクターの割合が最も高く、組入資産の37.2%となり、次いでヘルスケアが同15.9%、金融が同11.8%、資本財・サービスが同10.8%、一般消費財・サービスが同8.9%と続きました。

当ファンドの基準価額は、月間で1.26%の上昇となりました。年間では2.82%の下落となりましたが、同期間に5.3%の円高となった為替の影響を受けています。

当月は、買収観測が浮上したタレオ(Taleo;採用活動や人事配置の業務を効率化する高度な人材管理ソフトウェアを開発)が月間26.4%、競合企業ニールセンと特許共有交渉に入ったことが好感されたコムスコア(comScore;オンラインショッピングに関する消費者行動を調査・分析するサービスを提供)が同13.5%上昇しました。また、業績が安定的なヘルスケアセクターへ投資家の注目が集まる中、デクスコム(Dexcom;指先からの採血が不要で、痛みのない埋め込み型の糖尿病患者向け血糖値モニターを開発)が同25.2%値上がりしています。他方、20日にオラクルが欧州債務問題が深刻化する中、景気後退を警戒した金融機関を中心に顧客企業がIT投資を手控えているとコメントし、同業のインフォマティカ(Infomatica;システムや形式の異なるデータを低コストで迅速に統合できるソフトウェアを開発)が月間13.6%下落しました。IT分野以外でも設備投資は削減されるとの見方が強まり、コマーシャル・ビークル・グループ(Commercial Vehicle Group;大型トラックや建設機械向けに、騒音や振動を抑える為の高機能サスペンション、コントローラなどを製造)が同13.5%値下がりしています。また、写真用品メーカーの老舗イーストマン・コダックの経営破綻リスクが高まったこともあり、連想からシャッターフライ(Shutterfly;オンラインでデジタル写真の保管や各種画像印刷の注文サービスを行う写真関連サイトを運営)が同26.7%下落しましたが、当ファンドでは、旧来型の写真ビジネスとは全く無縁のシャッターフライは、今後も市場シェアを大きく拡大できると考え継続保有しています。

尚、当月は、ユビキティ・ネットワークス(Ubiquiti Networks;アフリカなどの新興国を中心に低価格のブロード・バンド製品を販売)、カビウム・ネットワークス(Cavium Networks;通信機器及びストレージ製品などの高速処理を可能にする半導体を開発)の2社を新規に組入れました。一方、新たな特許関連法案によりビジネスへの悪影響が予想されるアール・ピー・エックス(RPX;訴訟リスクを回避したいテクノロジー企業向けに、取得した技術特許を貸し出すサービスを提供)、地熱ヒートポンプ・ビジネスの成長鈍化が懸念されるエルエスビー・インダストリーズ(LSB Industries;ビルや住宅の冷暖房システムに使われるエネルギー効率の高い空調機器関連製品などを製造)の2社を売却しました。

当ファンドでは、2012年の米国株式市場に対して極めて強気です。特に、欧州経済の減速など世界のマクロ動向に影響されやすい大手企業とは対照的に、米国中心に新ビジネスを展開する中小型成長企業は、業績拡大余地が大きく、改めて投資家に見直されることになるでしょう。中でも、イノベーションの中核である情報技術セクターは、雇用創出を含め中長期的な米国経済の牽引役になるとみて引き続き高い注目をしています。また、住宅市場の回復に伴い、新たなビジネス・チャンスが見込める金融セクターも有望で、投資対象となり得る新興企業の発掘を積極的に行う方針です。

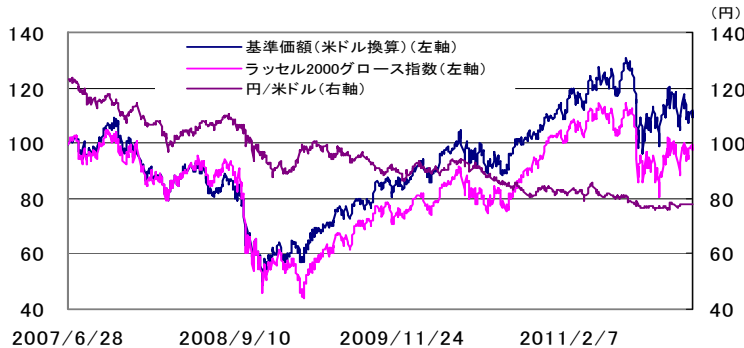
アメリカン・ドリーム・ファンド

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 3/6
2011年12月30日現在

【ご参考】

【基準価額(米ドル換算)とラッセル2000グロース指数の推移】



* 2007年6月28日を100として指数化しています。
* 基準価額(米ドル換算)とは基準価額をもとに委託者が独自に算出したものです。ファンドの当日の基準価額を当日のTTMレート(三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場仲値)により米ドル換算し、前営業日の値として表示しています。

出所: Bloomberg

【米国小型成長株マザーファンド組入上位5銘柄】

銘柄名	業種	銘柄説明	組入比率(注)
1 comScore Inc コムスコア	情報技術	ウェブサイトやオンライン広告の視聴率などを測定し、インターネット・ユーザーの行動を分析する調査会社です。インターネット視聴率(インターネット上での閲覧行動を数値化したデータ)の提供や、電子決済および検索などの利用状況の測定を行っています。さらに、顧客企業のウェブサイト上で購入に至らなかった消費者が、どこで商品を購入したかを追跡調査し、ウェブサイトと比較して改善点を提案するといったサービスも提供しています。インターネット・ユーザーの行動を正確に把握できることが同社の強みです。広告およびマーケティングの効果を高精度で測定できる能力が評価され、Google社、Citigroup社、Dell社など様々な業種の有名企業を筆頭に、1,200社以上の顧客を擁しています。	6.0%
2 AmTrust Financial Services Inc アムトラスト・ファイナンシャル・サービスズ	金融	欧米の中小企業向けに防災保険や損害保険などを提供しています。利益率の低さを理由に大手保険会社を手掛けず、競合の少ないニッチ分野で高い競争力を有します。独自システムを用いて損失率を算出し、顧客に適正な保険料率を提示することで、補償金額が小さく保険期間も短い少額保険ビジネスで高収益を確保できる点が同社の強みです。防災保険の顧客は、レストラン、小売店、ホテル、学校といった防災発生リスクの低いサービス業が中心です。損害保険では、小売業者などに、PC、テレビ、冷蔵庫、携帯電話をはじめとする各種電気製品、家具などの損害補償を行っています。	5.5%
3 Core Laboratories N.V. コア・ラボラトリーズ	エネルギー	石油・天然ガスを含有する地層(貯留層)の成分解析、生産最適化およびメンテナンス管理の各サービスを提供しています。世界50カ国に70以上の拠点を有する特定の石油会社に属さない独立系企業として、多数の石油・天然ガス生産会社を顧客として擁し、特に成分解析の分野では他社の追随を許さない高い専門知識や特許保有の最先端分析技術が認められ、業界No.1との評価を獲得しています。生産最適化サービスにおいては、成分解析の結果に基づき、その地域に最適な掘削方法や機械を提案します。同サービスの利用により、顧客の石油・天然ガス採取率は最大40%増加するとの結果が出ています。	5.4%
4 Taleo Co タレオ	情報技術	企業の人事業務をサポートするソフトウェアを開発しています。各社員の学歴や保有資格に加えて、過去の実績や評価といった詳細且つ定性的な情報をデータベース化し、人事配置を自動化できる点が特長です。中でも、膨大な社員を抱える大企業にとって適材適所の人材活用に大きく役立つことから、IBM社やスターバックス社などの著名企業に採用されています。	4.5%
5 Luminex Co ルミネックス	ヘルスケア	各種物質の成分を分子レベルで解析するバイオアッセイ(生物学実験)機器及び試薬を開発しています。特許取得の「xMAP」技術をコアとして、遺伝性疾患や自己免疫不全等の特定、また、腫瘍マーカー検査やアレルギー判別に使用される各種検査機器を製造しています。また最近では、医療用途だけでなく、遺伝子組換え食品の安全性分析といった分野にも進出しました。従来型のバイオアッセイでは1サンプル(例えば、血液1滴)から1度に5項目程度の抽出・分析しか出来ませんが、同社の「xMAP」技術を用いると、最大500項目を同時解析することが可能です。代理店経由での製品販売や大手医療機器メーカーへのライセンス供与により、世界中で売上を拡大しています。	4.4%

出所:RSインベストメントの資料をもとに新生インベストメント・マネジメントにて作成

*上記銘柄の説明はマザーファンドにおける銘柄のご理解を深めていただくために作成したものです。当資料に記載された銘柄の上昇・下落を示唆するものではありません。また当資料に記載された銘柄への投資を推奨するものではありません。

*上記業種は、MSCI/S&P GICS※の業種区分に基づいています。

※ MSCI/S&P GICSとは、スタンダード・アンド・プアーズとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(Global Industry Classification Standard = GICS)のことです。

(注)組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

当資料は、新生インベストメント・マネジメント株式会社作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。ファンドは、流動性のある資産(また、外貨建て資産の場合、この他に為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資信託をご購入される受益者のみなさまに帰属します。取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目録見書)をお渡ししますので必ず内容をご理解の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また元本や利回りの保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合は、証券会社と異なり、投資者保護基金の補償の対象ではありません。投資信託のお申込み時には購入時手数料、ならびに運用期間中は運用管理費用(信託報酬)等がかかります。

アメリカン・ドリーム・ファンド

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 4/6
2011年12月30日現在

【投資リスク】投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

当ファンドの主なリスクは以下のとおりです。

* 以下に記載するリスクおよび留意点は当ファンドのリスクおよび留意点を完全に網羅しておりませんのでご注意ください。ファンドのリスクは以下に限定されるものではありません。

当ファンドは、組入れた有価証券等の値動きにより、基準価額が大きく変動することがあり、投資元本を割込むことがあります。

1. 価格変動リスク(株価変動リスク)

当ファンドは、主としてマザーファンド受益証券を通じて株式に投資します。一般的に株式の価格は、発行企業の業績や国内外の政治・経済情勢、金融商品市場の需給等により変動します。また発行企業が経営不安となった場合などは大きく下落したり、倒産等に陥った場合などは無価値となる場合もあります。実質的に組入れた株式の価格の下落は基準価額が下がる要因となり、その結果投資元本を割込むことがあります。

また当ファンドは、大型株に比べ、市場規模や取引量が比較的小さい中小型の株式を実質的な投資対象としますが、そうした株式の価格は大きく変動することがあります。さらに、流動性が低いため、想定する株価と乖離した価格で取引を行わなければならない場合などがあり、それらのことが基準価額の下落要因となり、その結果投資元本を割込むことがあります。

2. 為替変動リスク

当ファンドは、実質的に外貨建て資産に投資しますので、投資した資産自体の価格変動のほか、当該資産の通貨の円に対する為替レートの変動の影響を受け、基準価額が大きく変動し、投資元本を割込むことがあります。為替レートは、各国の経済・金利動向、金融・資本政策、為替市場の動向など様々な要因で変動します。

3. カントリーリスク

当ファンドは、実質的に海外の資産に投資します。このため、投資対象国・地域の政治・経済、投資規制・通貨規制等の変化により、基準価額が大きく変動することがあり、投資元本を割込むことがあります。

4. 信用リスク

当ファンドは、実質的に組入れた有価証券等の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに対する外部評価の変化等により基準価額に影響を受け、投資元本を割込むことがあります。

特に中小型株は大型株に比べ、発行者の経営・財務状況の急激な悪化や経営不安・破綻が起りやすいリスクがあります。

5. その他

金融商品取引所等の取引停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情がある場合等は受付を中止することや、あるいは既に受付けた注文を取消することがありますのでご注意ください。

また投資信託に関する法令、税制、会計制度などの変更によって、投資信託の受益者が不利益を被るリスクがあります。

アメリカン・ドリーム・ファンド

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 5/6
2011年12月30日現在

【お申込みメモ】投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

ファンド名	アメリカン・ドリーム・ファンド
商品分類	追加型投信/海外/株式
当初設定日	2007年6月29日(金)
信託期間	無期限とします。
決算日	原則として、毎年6月12日(休業日の場合は翌営業日)とします。
購入・換金 申込不可日	販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、購入および換金のお申込みはできません。 ●ニューヨークの銀行休業日 ●ニューヨーク証券取引所の休業日
申込締切時間	午後3時までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
購入・換金単位	販売会社が定める単位とします。
収益分配	年1回の決算時に、原則として収益の分配を行います。 ※分配金を受け取る「一般コース」と自動的に再投資される「自動けいぞく投資コース」があります。なお、どちらか一方のコースのみのお取扱いとなる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額(当該基準価額に、0.3%の率を乗じて得た額)を控除した価額とします。
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して、6営業日目からお申込みの販売会社でお支払いします。
課税関係 (個人の場合)	課税上は株式投資信託として取扱われます。収益分配時の普通分配金、換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。

お客さまには以下の費用をご負担いただきます。

【直接的にご負担いただく費用】

購入時手数料	購入価額に3.675%(税抜3.5%)を上限として、販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額をご換金時にご負担いただきます。

【信託財産で間接的にご負担いただく費用】

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額に対して年率2.4675%(税抜2.35%)
その他費用・手数料	組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、財務諸表監査に関する費用等の諸費用、信託事務の処理に要する諸費用、外貨建て資産の保有費用等が当ファンドから支払われます。 ※「その他費用・手数料」は、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。

なお、お客さまにご負担いただく費用等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

当資料は、新生インベストメント・マネジメント株式会社で作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。ファンドは、価値のある資産(また、外貨建て資産の場合、この他に為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資信託をご購入される受益者のみなさまに帰属します。取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご理解の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また元本や利回りの保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合は、証券会社と異なり、投資者保護基金の補償の対象ではありません。投資信託のお申込み時には購入時手数料、ならびに運用期間中は運用管理費用(信託報酬)等がかかります。

アメリカン・ドリーム・ファンド

追加型投信 / 海外 / 株式

 月次レポート 6/6
 2011年12月30日現在

【委託会社、その他関係法人】

委託会社 新生インベストメント・マネジメント株式会社(設定・運用等)
 03-6880-6448(受付時間:営業日の9時~17時)
 ホームページアドレス: <http://www.shinsei-investment.com/>
 登録番号 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第340号
 加入協会 社団法人投資信託協会
 社団法人日本証券投資顧問業協会 協会会員番号 第011-01067号

受託会社 中央三井アセット信託銀行株式会社(信託財産の管理等)
販売会社 下記参照(募集・換金の取扱い・目論見書の交付等)
投資顧問会社 アールエス・インベストメント・マネジメント・シーオー・エルエルシー
 (米国小型成長株マザーファンドの米国株式等の運用の指図に係る権限を委託)

(2012年1月23日現在)

金融商品取引業者名(五十音順)		登録番号	日本証券業協会	(社)日本証券投資顧問業協会	(社)金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○			
SMBC日興証券株式会社 (投信スーパーセンター専用)	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第121号	○			
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○		○	
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○			
三田証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第175号	○		○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○		○	

当資料は、新生インベストメント・マネジメント株式会社で作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。ファンドは、値動きのある資産(また、外貨建て資産の場合、この他に為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資信託をご購入される受益者のみなさまに帰属します。取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご理解の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また元本や利回りの保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合は、証券会社と異なり、投資者保護基金の補償の対象ではありません。投資信託のお申込み時には購入時手数料、ならびに運用期間中は運用管理費用(信託報酬)等がかかります。